



## 《支部山行計画》

第1661回 まつ だ やま  
松 田 山 (568m) (一般向き) (再掲)

期 日 1月21日(水) ⇒ 雨天時22日(木)に延期  
集 合 小田急・新松田駅 7:50 発 富士急湘南バス「寄<sup>やどりき</sup>行き」乗車  
(相鉄・横浜 6:20 発—海老名 6:53 着／小田急 7:01 発—新松田 7:34 着)  
(東海道・横浜 6:13 発—国府津 7:05 着／御殿場線 7:08 発—松田 7:22 着)  
コ ー ス 田代向 8:08 着… (1:20) …高松分岐… (0:45) …最明寺史跡公園… (1:15)  
…松田山ハーブガーデン (西平畑公園) … (0:40) …新松田駅  
歩 程 約4時間  
費 用 約2,000円  
地 図 丹沢 (昭文社)  
係 春日井 Eメール・アドレス takg@sf7.so-net.ne.jp  
TEL 045-303-3912 (または080-6741-3912)

申込み 1月例会／1月14日(水)  
持ち物 弁当、飲み物、雨具、ヘッドランプ  
その他

- ・落葉降り敷く静かな山道を歩きましょう。
- ・温かいものでもちょっと作って、楽しい昼食にしましょう。
- ・富士山を仰いで一年の計を立てましょう。

第1662回 かいどう ある なかせんどう  
街道を歩く (中山道その4) (一般向き) (再掲)

期 日 1月24日(土) 雨天日曜に順延  
集 合 鴻巣駅 8:30 (湘南新宿ライン横浜発 7:05、国府津始発、乗換えなし)  
コ ー ス 鴻巣駅…土蔵作りの商家…箕田観音堂…箕田氷川八幡神社…箕田追分…吹上神  
社…権八延命神社…熊谷堤…久下一里塚跡…みかりや跡…一里塚跡…熊谷駅  
歩 程 約6時間 約16k  
費 用 2,300円 (横浜起点) ホリデーパス+保険料  
地 図 ガイドブック「中山道を歩く」(山溪)  
係 ◎芹沢 TEL&FAX046-852-3008 ○飯島  
申込み 前日まで  
乗車券は各自買ってください。  
持ち物 昼食、雨具、その他  
その他 本陣とは大名、旗本、公家、勅使等が宿泊する施設。脇本陣は本陣の予備的施設  
で泊まりきれない場合に利用、空いていれば一般旅行者も宿泊できた。  
茶屋本陣は大名、公家等の休憩所、名主の居宅などがあてがわれた。  
旅籠は一般旅行者の食事つき宿泊施設。木賃宿は今の素泊り自炊宿、木賃とはそ  
の薪代のこと。

第1663回 <sup>み</sup>三 <sup>うら</sup>浦 アルプス (一般向き) (再掲)

期 日 1月31日(土) 雨天中止  
集 合 JR横須賀線 東逗子駅改札口 9時  
コ ー ス 東逗子駅…5…沼間交差点…20…登山口…30…北尾根分岐…10…馬頭観音…15…  
白赤稲荷分岐…40…乳頭山…40…中尾根入口…60…森戸林道ゲート入口…15…長  
柄桜山古墳入口…25…六代御前…5…京急新逗子  
歩 程 5時間  
費 用 横浜→東逗子 片道450円  
地 図 こちらで用意します  
係 谷真理子 Tel. 090-8102-0743 (携帯の留守電に入れて下さい)  
齋藤郁夫 Tel. 045-822-1424  
申込み 1月28日(水)まで  
持ち物 弁当 飲料水 雨具 手袋 敷き物 灯具

第1664回 <sup>ごてんやま</sup>御殿山 (364m) <sup>だいにちやま</sup>～大日山 (333.3m) (一般向き) (再掲)

期 日 2月7日(土) (雨天の時は2月8日(日)に延期します) 一部変更有り  
集 合 京急久里浜駅 改札口6:50 (横浜6:05 特急三崎口行 京急久里浜6:41)  
京急久里浜駅 バス6:58発 久里浜港7:08  
フェリー 7:35発 金谷港 8:10—浜金谷発8:22=岩井8:36  
コ ー ス 岩井駅 8:45=taxi25=安田橋—55—大峰山—25—御殿山—30—鷹取山 (365m)  
—45—宝篋塔山 (342m) —15—大日山—50—大日山登山口—10—駐車場 (WC) =  
taxi25=岩井駅 15:00 予定/15:31=浜金谷 15:43—金谷港フェリー—16:05  
歩 程 約3時間50分  
費 用 約4,600円 (横浜・taxi4人基準、京急券売機でお得切符東京湾フェリー購入)  
地 図 「2.5万円」金東(こずか)、安房古川  
係 竹尾亮三 Tel (Fax) 045-491-3272 携帯 090-2930-8324  
申 込 1月30日(金)まで (taxi確保の為) mail address takeo-r.s@nifty.com  
持ち物 弁当、水筒、雨具、灯具、その他  
その他 房総では高山に属する300m級の山々を、スイセンなど早春を味わいながら、北の  
大峯山から始めて、御殿山、鷹取山、宝篋塔山、大日山へと展望を楽しみながら南  
へと歩きます。 日の入17:15

第 1665 回 <sup>そ が きゅうりょう</sup> 曾我丘 陵 <sup>べっしょばいりん</sup> ～別所梅林 (一般向き) (再掲)

期 日 2月10日(火) 雨天中止  
集 合 下曾我駅改札口 10時  
コース 下曾我駅…城前寺…剣沢川(弓張りの滝 30分で往復)…澄禅窟…曾我祐信の墓…六本松峠…一本松…見晴台…別所梅林…下曾我駅又はバス国府津行  
歩 程 4時間  
費 用 JR横浜駅より国府津乗換え御殿場線下曾我下車  
片道 950円 (パスモ、スイカは不可)  
地 図 昭文社 箱根 資料はこちらで用意します。  
係 谷真理子 TEL. 090-8102-0743 (携帯の留守電へ)  
申込み 2月9日(月) 夕方5時まで  
持ち物 弁当 飲み物 敷き物 雨具 手袋  
その他 トレッキングシューズ使用、ゆっくり歩きます。

第 1666 回 (本部合同) <sup>のうだけ</sup> スケッチハイク・能岳 <sup>や え やま</sup> 一八重山

(一般向き) (再掲)

期 日 2月11日(水・祝) 日帰り 雨天中止  
集 合 八王子発 8時04分発甲府行き最後尾車両内または  
上野原北口バス乗り場 8時42分発向風行きバス車内  
コース 上野原＝新井一登山口一尾根上一能岳一あずま屋一分岐一八重山標柱一八重山ハイキングコース入口一大堀バス停＝上野原  
歩 程 約3時間  
乗車券 上野原まで各自で買う  
費 用 約3000円  
地 図 2万5千＝上野原  
係 ○関根茂子 ◎飯島和子 (045-772-1932)  
申込み 〒115-0042 北区志茂3-10-12-303 関根まで  
横浜支部合同 08年の目次スケッチ作者の飯島さんといっしょに山でのスケッチを楽しみます。08年1月号山中氏の記事参照。念のため軽アイゼン持参。スケッチ中の寒さ対策もしっかりと。

尚、横浜支部の参加者は係がまとめて関根さんに提出します。締め切りは本部山行に準じて、出発日の7日前としますが、なるべく1月中でお願いします。初心者歓迎。

かんとう 関東ふれあいの道 8 番コース  
第 1667 回

たかとりやま さと みち  
(鷹取山、里の道) (一般向き)

期 日 2月14日(土)

集 合 二宮駅南口バス3番乗り場(松岩寺經由平塚駅北口行き)7時40分  
7時50分発に乗り大磯町の月京バス停で下車

コース 月京バス停…東の池、巖島神社…鷹取神社、鷹取山…里の道士屋…妙円寺(銭洗い  
弁天)…土屋一族の墓…大乘院…熊野神社…南平橋…鶴巻温泉駅または伊勢原駅  
(バスの時刻による)

(元気がいっぱい残っていて歩き足りない時は9番コースに入るかも?)

歩 程 約2時間30分(8.9km)

費 用 バス代400円

地 図 1:25,000 平塚 秦野 伊勢原(国土地理院)

関東ふれあいの道散歩マップ(財)神奈川県厚生福利振興会(Tel. 045-661-0521)

係 ◎柴野 Tel/Fax: 046-231-7740 ○一丸 ○花島

申込み 前日まで

持ち物 昼食 飲み物 雨具 灯具 その他

その他 鷹取山に3等三角点あり。里の道士屋は丹沢、富士山の展望良好。土屋一族の墓  
(浩宮も御参りしている)で源頼朝の旗挙に参加した関東武士、土豪の欲望、計算  
に思いを寄せるのも良いかも。(時間と希望があれば鶴巻温泉の弘法の湯で入浴)。

にゅう がさ やま  
第 1668 回 入 笠 山 (1955m) (一般向き) (再掲)

期 日 2月15日(日)~16日(月) (当初の期日を変更) 1泊2日  
(天候・参加者の都合により期日の変更もあります)

集 合 八王子発 8:03発 特急 あずさ3号 自由席車両

コース 第1日 横浜市内=(JR)=富士見=(タクシー)= 富士見高原スキー場=(ゴンドラ)=  
スキー場山頂駅…(90)…御所平マナスル山荘  
山荘到着後は入笠山山頂往復または周辺を周遊

宿舎: マナスル山荘(1泊2食付)

第2日 山荘…(山頂・牧場など周遊後往路を戻る)=富士見=(JR)=八王子=横浜

歩 程 第1日 約3~4時間 第2日 約3~5時間

費 用 約20,000円程度

地 図 2.5万図 茅野、信濃富士見

係 齋藤 TEL & FAX: 045-822-1424

申込み 1月31日(土)まで

持ち物 アイゼン(6本爪程度)、スキーストック、弁当(現地で調達可能)、灯火、スパツ、防寒具など(スキー場程度のもの)

その他 1. 「雪山の散歩」をと考えて企画(スノーシュー用具は現地でレンタル可能)輪  
カンジキ所有の方持参願います。  
2. ゴンドラ山頂駅からは緩い登りの林道を御所平峠まで辿り宿舎着。  
山頂までのルートも特に危険な箇所は無く、大展望の広がる頂上に立つことが  
出来ます。

くさつ  
第 1669 回 草津スキーとスノーシューイング (SNS)

期日①2月19日(木)～21日(土)又は②2月22日(日)～24日(火) 2泊3日

集合 横浜駅西口、天理ビル前付近のおおるり「湯けむり号、草津温泉 (再掲)

ホテルニュー紅葉 (0120-582-867) 行きバスの前 7:20 (バス 7:30 発)

コース 1日目 横浜＝ホテル 12:00 頃着 ホテルの無料送迎バス＝5＝天狗山スキー場、リフト、ゴンドラ、リフトを乗り継ぎ 2100m まで。天狗山スキー場 16:00＝ホテルニュー紅葉 (1200m、スキーをしない方の楽しみ方を後日提案)

2日目 ホテルのバス 9:00＝天狗山スキー場 (1250m)。 帰り 16:00＝ホテル

スキー組 (竹尾) 前日同様、草津国際スキー場各ゲレンデでスキーを楽しみます。

SNS 組 (岡野) 現地ガイドと天狗山スキー場で合流し準備。シャトルバスで 15＝殺生河原＝ゴンドラ 8＝白根山頂駅＝リフト 3＝逢ノ峰(2100m)--60--白根レストハウス (冬は閉店) --30--地蔵ノ中腹 (2110m 湯釜を展望) --逢ノ峰を巻く 80--山頂駅＝殺生河原＝シャトルバス＝天狗山スキー場

3日目 湯畑散策後、ニュー紅葉 12 時頃発 途中でお蕎麦の昼食＝横浜 16 時頃 大露天風呂「西の河原」(徒歩約 8 分) に入りたい方はどうぞ。

歩程 2 日目の SNS 約 2 時間 50 分 (夏の倍の時間を記載、ガイドさんに確認済み)

費用 約 11,500 円 (2 泊朝夕バイキング 4 食、タオル、歯ブラシ、往復バス代、国内旅行保険 3 日間 ¥550 含む) バスタオルは ¥50 部屋は男女別を手配)

スキー・SNS セット、リフト、ガイド 料金などは含まず。(その他の項参照)

地図 昭文社 滋賀高原・草津白根山 2.5 万図 上野草津

係 ◎竹尾亮三 Tel (Fax) 045-491-3272 携帯 090-2930-8320 (当日のみ)

mail takeo-r.s@nifty.com

○岡野 達 045-365-2890 mail okano333@aurora.ocn.ne.jp

申込 1 月 19 日 (木) まで。希望の日程を①又は②又は①②どちらでもで申し込み下さい。希望者の多い方、天気予報などで日程を決めます。

持ち物 スキー組：弁当 1 食、水筒、雨具、灯具、防寒具、その他

SNS 組：登山靴、弁当 2 食、手袋、耳を覆える帽子、雨具、水筒、防寒着、スパッツ、サングラス、サブザック (ナップザック)

(雨具は防寒具の代わりになります)

1 日目の昼食は弁当持参で、バス中か到着後の部屋で。ゲレンデに食堂あり。

その他：激安の「おおるり」を利用して、スキーや SNS、温泉、その他を楽しみます。

2100m からの雪山の展望と SNS で冬でも凍らない神秘の湯釜にチャレンジ下さい。SNS ガイド料 ¥8,000 を SNS 参加者で均等負担します。スノーシュー セット レンタル ¥1000。カービングスキーセット レンタル 1 日 ¥2500

半日 ¥2000、リフト 1 日シニア券 ¥3200 (55 歳以上証明書持参) 自分のスキー

は宅配でホテルへ。昨年は強風の為にゴンドラ休止で、殺生河原 (1500m)

から滑り降りました。ことしは 2100m から 2 つのロングコースにチャレンジ予定。初日にスキーを、2 日目に SNS も可能です。申込時に申告下さい。

現地の天気および積雪状況によりコースなどが変わります。

第 1670 回

いず おどりこほどう  
伊豆の踊り子歩道

(一般向き)

- 期 日 2月21日(土)  
集 合 東海道本線下り沼津行き(横浜駅6時13分発車)  
前方2両目車内  
コース 横浜駅6:13—(JR東海道本線)—7:57三島駅8:05—(伊豆箱根鉄道)  
—8:38修善寺9:13=(東海自動車バス)=9:52水生地下バス停…天城ト  
ンネル…二階滝…宗太郎園地…河津七滝入口…湯ヶ野バス停15:48=(東  
海自動車バス)=15:58踊り子温泉会館(入浴)…(河津桜見学)…河津  
駅—(伊豆急行)—伊東駅—(JR伊東線)—熱海駅—(東海道本線)—  
横浜駅 \*湯ヶ野発バス時間14:43、15:48、16:23  
歩 程 約3時間50分  
費 用 約¥6,450円  
地 図 伊豆(昭文社)  
係 金本勲 TEL&FAX045-881-3041 携帯080-6806-0641  
申込み 2月例会まで  
持ち物 弁当 水筒 雨具 灯具 タオル その他  
その他 伊豆の踊り子の足跡をたどる、河津さくらが見頃です。  
時間により1浴の予定。

第 1671 回

まくやま なんごうやま  
幕山 (626m)・南郷山 (610.9m) (一般向き)

- 期 日 2月23日(月) 雨天中止  
集 合 JR湯河原駅 9時改札口  
コース 湯河原駅=バス12分=鍛冶屋バス停…30…幕山公園…70…幕山…20…自  
監水…30…南郷山…80…鍛冶屋バス停=バス12分=湯河原駅  
下山後は希望者のみ、ゆとろ嵯峨沢の湯で一浴します。  
歩 程 4時間30分 ゆっくり歩きます。  
費 用 JR横浜駅より湯河原駅まで片道1280円  
地 図 昭文社 箱根 資料はこちらで用意します。  
係 谷 眞理子 TEL. 090-8102-0743 (携帯の留守電に入れ  
て下さい。)  
申込み 2月20日(金) 夕方5時まで  
持ち物 弁当 飲み物 敷き物 雨具 手袋





第 1674 回 <sup>かわづ</sup> <sup>つ</sup> <sup>びな</sup> 河津さくらと吊るし雛 (一般向き)

期 日 3月3日(火) 雨天中止

集 合 小田急松田駅改札口へ10時10分

海老名駅9時25分発急行小田原行の後部車両へ乗車します。

相鉄横浜駅から海老名駅まで急行35分、乗り換えに工事のため10分。

コース 松田駅 — 松田山(河津さくら往復) — 寒田神社 — 酒匂川西岸を歩く  
— 斑目 — 瀬戸屋敷(吊るし雛) — 四つ角 = バス = 松田駅。

歩 程 4時間30分

費 用 2000円

地 図 係りで用意します

係 祖父川 045-352-3111

申込み 前日まで

持ち物 弁当(松田名物のコロッケ屋へご案内します)、傘

その他 河津さくらまつり開催中、開花期が長いので有名。開成町の旧家の瀬戸屋敷ではひな祭りも開催中、古い雛人形や数多くの吊るし雛を見学します。

第 1675 回 <sup>やまのかみずいどう</sup> <sup>ひなたやくし</sup> 山ノ神隧道～日向薬師 (一般向き)

期 日 3月7日(土) 雨天中止

集 合 小田急線 本厚木駅東口改札口新宿寄り 8時

本厚木バスセンターより8時30分上谷戸行乗車(広沢寺入口下車)

コース 駅=バス 30=広沢寺バス停…20…広沢寺温泉…30…山ノ神隧道入口…20  
…山ノ神分岐…60…見晴し台B…10…見晴し台A…20…すりばち広場…  
20…大沢分岐…15…二ノ沢ノ頭…15…梅ノ木分岐…15…奥ノ院…15…浄  
登願寺…30…日向薬師バス停=バス 30=伊勢原駅

歩 程 5.5時間

費 用 約3000円(人数によっては、ゲートまでタクシー利用を考えています)

地 図 昭文社 丹沢 資料はこちらで用意します

係 谷真理子 TEL. 090-8102-0743 (携帯の留守電に入れて下さい)

申込み 3月2日(月)(夕方5時まで)

持ち物 弁当 飲料水 敷き物 灯具 雨具 手袋 その他

第1680回 ひとう (秘湯めぐりとハイク) いんようさん 陰陽山 (216m)

・ にしかなさやま 西金砂山 (418m) と ゆのさわこうせん 湯の沢鉱泉 (一般向き)

日本経済新聞朝刊  
十二月二十八日(日)の記事より

# 『支部山行報告』

## 第 1650 回報告 <sup>とうげ おおやま こうたく じ おんせん</sup> ヤビツ 峠 ～大山～広沢寺温泉

実施日 11月29日(土) 晴 係 谷眞理子 記録 柿沢泰子  
報告 今年の秋山はどこへ行ってもすばらしい紅葉に恵まれたが、丹沢大山も例外ではなかった。雨で1日延期となった山行だが、秦野のバス停は長蛇の列、臨時便を見送って定期便に座って行く。ごったがえしていたヤビツ峠では、それぞれの目的地に向って散って行った。我々の行く大山方面も何組も先行し、後続組に道をゆずりゆっくり、ゆっくり登る。

山頂に着くと今まで晴れていた空に、急に厚い雲がたれこめ頭上を覆い、冷えてきたので少し下がった所で昼食をとる。

すべりやすい段差のきつい急坂を慎重に下りて行くと、対岸の山肌の紅葉がすばらしかった。名残りのカラマツが陽に映えて、黄金色に輝いていた。落葉の輪舞やモミジやイチョウのジュウタンを踏みしめ、去りゆく秋を惜しみながらのぜいたくな山行になった。

仕事の合い間をぬって下見や本番をこなして下さる谷リーダー、本当にありがとうございました。

コース 秦野駅 8:18＝バス＝8:55 ヤビツ峠 9:05・10:43 大山山頂 11:30・日向薬師分岐  
タイム 11:50・唐沢峠 13:00・14:06 登山口・16:05 広沢寺温泉入口 16:16＝バス＝17:00  
本厚木駅

参加者 ◎谷 ○齋藤 柿沢 計3名

## 第 1651 回報告 <sup>かいどう ある なかせんどう</sup> 街道を歩く (中山道その3)

実施日 11月29日(土) 天候 晴れ 係 芹沢 隆久 記録 和智 邦久  
報告 上尾宿—桶川宿 34丁 (3.7km)  
桶川宿—鴻巣宿 1里30丁 (7.2km)  
※ 1里 (3.9km) 1丁 (108m)

上尾駅からスタート。

遍照院(遊女お玉のお墓がある。19歳の時に参勤交代でこの宿に休んだ前田侯の小姓に染められ、江戸に行ったが病のため上尾に戻り25歳で死亡)に立ち寄り。桶川宿の入口に木戸跡(下)の石碑があり、少し行くと昔の旅籠武村旅館(国登録有形文化財)があり今も昔の面影を残している。桶川駅を過ぎ島村家住宅土蔵(国登録有形文化財)を表から見学。この付近は昔の建物がずいぶん残っている。中山道宿場館を見学。桶川宿の案内が詳しく展示されており、おまけにビデオまで見せて頂く。稲荷神社、大雲寺により、桶川宿の木戸跡(上)を過ぎ、多聞寺(境内には樹齢270年のムクロジの大木がある)による。中山道より離れたところにある馬室原(マムハラ)一里塚跡により中山道に戻る。鴻巣宿を通過し、いよいよ今回のゴール鴻巣駅に全員元気で到着。今回は歩く距離が短いので、お寺神社への立ち寄りが多かったが、楽しい街道歩きだった。(日本橋から鴻巣駅までの距離50.4km)

コース 上尾駅 9:05—9:15 遍照院—10:17 南の木戸跡—10:40 中山道宿場館 11:20  
タイム —桶川宿—11:25 大雲寺—11:45 稲荷神社 12:20—13:20 北本宿—  
13:30 多聞寺 13:45—14:07 馬室原一里塚跡—15:20 鴻巣宿—15:30 鴻巣駅

参加者 ◎芹沢 ○岩方 澤野 小池 有山 茂木 御園 熊谷 花島 今井  
長谷川夫妻 足立 和久田 佐々木 依田 戸野部 和智 計18名

第 1652 回報告

せがみしみんなもり ししがやつ  
瀬上市民の森～獅子ヶ谷

実施日 12月5日(金)曇 係 渡部 道明 記録 春日井 孝行

報告 ・天気予報が午後の雨、それも風強く雷雨もと伝えていたので、歩きを速め、休憩時間を短くした。これが功を奏し下山後の雷雨で済んだ。  
・里山の沢沿い道の安らぎ、紅葉も見頃の瀬上池、ひょうたん池はどちらも森の中の瞳と言いたい可愛さ美しさ、そんな味わいを楽しみつつ天園へ。大平山の肩の広場で強風下、昼食を摂る。  
・獅子ヶ谷のモミジの紅葉は実にきれいで大感激。イチョウの黄葉はほとんど落ちて地面に絨毯を敷いており、これまたきれいだっただ。

コースタイム 港南台駅 9:00…尾根道 10:05…関谷奥見晴台 11:00 …天園・大平山 12:00/12:30…鎌倉駅 14:00

参加者 ◎渡部、○齋藤、○飯島、小池、柴野、中村、長谷川、関、坂間、花島、柿沢、板垣、春日井 / 計13名

第 1653 回報告

ぶっかさん みやがせこ  
仏果山 (741.7m)・宮ヶ瀬湖ツリー

実施日 12月7日(日)晴天 係 服部八重子 記録 小笠原利満

報告 土山峠より、いきなりの急登となる。登り切ってしばらくは降り積もった落ち葉の感触を楽しんでいるうちに分岐に出た。分岐からは登りの連続となり、登るにつれて左手遠くに光る海、眼下には、まっ青な宮ヶ瀬湖、前方に堂々たる丹沢の峰々が逆光にくっきりと浮かびあがり、さながらグラビア写真のようであった。また今回M氏とご一緒できて、その力強い登りに敬服。

「冬晴れの陽を背に登る先達の

あとに続かん人生の登山道」

この後、宮ヶ瀬湖において一足早いクリスマス気分を味わう。年々華やかさが増しているようである。その後、帰りのバスの車窓から、ひときわ輝く金星を見やりつつ、静かでゆったりとした山行を振り返った。

コース 本厚木 8:40＝バス＝土山峠 9:40…半原越…仏果山 13:20～13:40…大柵沢広場  
タイム 15:15～15:45…宮ヶ瀬湖 16:00 (17:00 ツリー点灯)

宮ヶ瀬湖 17:50 発バス乗車＝バス＝本厚木 19:00 解散

参加者 ◎服部 茂木夫妻 金本 小澤 小笠原夫妻 計7名

おおやままい みのげ かんとう みち  
第 1654 回報告 大山参り 蓑毛のみち (関東ふれあいの道)

期日 12月10日(水) 晴 係 春日井孝行 記録 柿沢泰子  
報告 雨で一日延期となった山行です。

途中から貸切となったバスで蓑毛着。10月頃の陽気との事でヒルが目醒ますのではないかと心配なほど暖かく、足元に注意しながら歩きました。

今日は坂間さんの御主人の誕生日と結婚記念日だそうで、御赤飯や酢の物、漬物、御煮メ等を持参して下さいました。前夜、「お弁当を持って来なくていいわよ。」と云う電話を頂戴し、ありがたく御馳走になりました。4時起きで支度されたとの事、ありがとうございました。とてもおいしかったです。そして“おめでとうございます”

「又来年も12月10日に予定を入れよう」と春日井リーダーのひとり言。

下社から見晴台の間は白いベールにすっぽり包まれ、幻想的な雰囲気の中を優雅に歩く。しかし九十九曲の石畳は滑りやすく、緊張の連続で、無事林道に降りた時はベトトリ冷汗をかいていました。

大日堂から阿夫利神社下社、日向薬師と梯子して、今年1年の煩惱を払い清め、“来年も又無事歩けますよう。リーダー差し入れのお汁粉もおいしかったから、又よろしく”と勝手なお願いをした次第です。

中腹は黄葉が多かったが下るにつれて紅葉が目立ち、薬師近辺のもみじの大木はそれは、それは見事でした。

コース 秦野駅 8:35=バス=8:52 蓑毛 9:00…大日堂 9:10…10:32 蓑毛越 10:40…11:25 阿夫利神社下社 12:45…13:20 見晴台 13:30…15:32 日向薬師 16:00~16:17 日向薬師バス停 16:45=バス=伊勢原駅 17:05

参加者 ◎春日井 渡部 齋藤 坂間 柿沢 計5名

しんせいこ づっこうさん  
第 1656 回報告 震生湖~頭高山 (303m)

実施日 12月16日(火) 晴れ 係 谷真理子 記録 小池廣治  
報告 秦野駅から震生湖まではゆるい上りで、正月の準備も終わった白笹稲荷に寄って山行の無事を祈って歩きを進める。震生湖は日本で最も新しい天然の湖、関東大震災の

とき斜面の土砂崩れで出来たもので、その際たまたま下校途中で難に会い、生き埋めになった12人の学童を悼む寺田虎彦の句碑(山さけて成しける池や水すまし)が湖畔に建っている。尚水すましは亡くなった学童の霊に喩えたもの。

震生湖から栃窪分岐までは見晴らしの良い渋沢丘陵の尾根道で大山から丹沢の山なみが素晴らしい。途中自然薯の栽培地があり、珍しい土産として購入。頭高山入口からは登高がつづくがすぐに櫻の並木を通過して頂上に着く。

支部・本部の山行で何回も登ったことを思いだした。帰りは渋沢駅まで快適な下り道。途中の無人スタンドで新鮮なみかんやゆずを購入。冬至に最適なゆずは家人に大層喜ばれた。

何やら買物紀行のようになりましたが、暖かい冬晴れの楽しい歩きでした。

コース 秦野駅 9:30…10:10 白笹稲荷 10:15…11:30 震生湖 12:15…13:20 栃窪分岐 13:25…  
タイム 15:00 頭高山 15:10…16:00 渋沢駅

参加者 ◎谷 齋藤 柿沢 谷田部 (入会希望者) 小池

計5名

編集の都合で、第 1655 回と第 1656 回を入れ替えて掲載しています。

第 1655 回報告

ぼうねんさんこう まくやま しろやま  
忘年山行 (幕山～城山)

実施日 12月13日(土)～14日(日) 天候：曇り時々晴れ 係 芹沢 記 芹沢  
報告

(13日) 私が初めて幕山に登ったのはガイドマップにわざわざ「まつやま」とルビがふってある頃だった。その後何度か訪れているが、登山口に梅林公園が出来てからは登っていない。五郎神社のバス終点は変わっていなかったけれど、周囲の民家が様変わりしていたのは、当然のことだった。道の両側や斜面に黄金色に輝くみかん畑は昔を思い出させた。梅林はもう春の準備か何人かの作業員が下草を刈っていた。岩場には既に大勢のクライマーたちが挑んでいた。その中に支部の0さんもいたと聞いて驚いた。登山道は以前と変わらぬジグザグの登り一辺倒の急登。視界が開けば、初島、真鶴半島と見えてくる。カヤトの頂上で大休止、風も弱く陽だまりハイキングにもってこいの山頂だ。忘年山行、日帰りの人も含めて、28名で記念写真。自鑑水分岐を過ぎて、ハコネザサの茂る大石平までの道は意外と長かった。予定を変更し一の瀬橋分岐で昼食、熊谷さんの更に磨かれたマジックに大いに堪能する。しとどの岩屋への道は余り歩かれていないのか、かなり荒れていた。石橋山の合戦に敗れた頼朝が平家に追われ、隠れたといわれる岩屋には多数の石仏が安置されていた。その伝説を物語るように一筋の水滴が命の水のように滴り落ちていた。土肥次郎実平の城山は時間に追われ、駆け足になってしまったが、今登ってきた幕山は勿論、相模湾一带を見下ろせる眺望に優れた山である。

理想郷バス停近くにある宿は部屋もゆったりで、食事も良かった。宿直行の人も合流し、今年的一年を反省も含めて振り返り、大いに飲んで歌い語り合った。例会や普段の山行では見られない側面も見られ楽しかった。

(14日) 朝食後解散 昨夜からの雨が降り続いていた。

コース 1日目 湯河原8:25=鍛冶屋8:45…幕山登山口9:20…幕山10:40～11:05…大石平11:50…一の瀬橋12:05～12:45…しとどの岩屋13:50～14:05…城山14:40～45…城山入口15:05～15:10=理想郷15:35 湯の里杉菜15:40(泊)

2日目 宿の送迎車で時間を分けて、湯河原駅まで送って貰う。

参加者 澤野 柴野 ○石部 御園 岩方 佐々木 有山 茂木 和智 ○足立  
北村 今井 坂間 山田(和) 大川 飯島 齋藤 小澤 三浦(良) 三浦(昌)  
小池 ○金本 ○竹尾 ◎芹沢 (日帰り) 谷 春日井 大久保 和久田  
熊谷 柿沢 依田 計31名

## 第 1657 回報告

ずし おおさきこうえん  
(おでん山行) 逗子・大崎公園

**実施日** 12月20日(土) 晴れ 係・記録 岡野 達

**報告** 鎌倉駅を9時10分に出発し、私がガイドをしながら妙本寺、安国論寺、ぼたもち寺、長勝寺、光明寺と歩き、11時15分に材木座の海岸に到着。海は日の光を反射してキラキラと輝き、沖にはウインドサーフィンが浮かび、ぼんやりとした富士山、江ノ島が背景にあるのどかな風景が広がっていた。

大崎公園にはお昼に漸く到着した。富士山、丹沢、箱根の山々が見える芝生の上に腰を下ろし、早速、おでん、お汁粉パーティーが始まった。気温が高いせいかわつもより早くおでんが煮えた。とても冬至の前日とは思えないほど暖かい日だった。おでんがなくなりかけた頃、恒例のハーモニカ演奏をバックに合唱が始まった。その前座でKさんが安曇節をおもしろおかしく歌ってくれた。Nさんがハーモニカデビューをした。逗子駅の近くに住んでいて入会希望のSさんが、急遽奥さんにハーモニカを持ってきてもらい演奏に加わってくれた。喜びの歌、きよしこの夜、雪山賛歌、千の風になって、四季の歌の5曲を皆で熱唱した。

9月に亡くなったTさんを偲んで四季の歌を歌い、最後にふるさとを歌って御開きとした。大いに食べ、歌って楽しい一日を過ごした。

今回の山行ではいくつかの気になった点があった。次回は当事者で事前の打ち合わせをし、多くの方が喜んで参加出来るような山行にしたいと思う。

**コースタイム** 略

**参加者** ◎岡野 足立 有山 ○石部夫妻 今井 大川 小澤 春日井 金本 川野  
小池 坂間 佐藤(入会希望) 柴野 芹沢 祖父川 竹尾 中村 服部 花鳥  
福田 ○茂木夫妻 依田 渡部 計26名

ほだのとうげ ひかげやま たんざわこ  
第 1658 回報告 秦野峠～日影山(876m)～丹沢湖

**実施日** 12月23日(火) 係 齋藤 郁夫 記録 三浦 良三

**報告**

青空比率70%ほどの晴天、気温5～10℃、時折風を感じる程度で気持ち良いハイキング日和となった。林道ゲートから舗装林道を90分弱、3～4人ずつ横に広がりワイガヤしながら300mほど上って林道秦野峠(720m)に到着。峠からは尾根越えに富士の白峰を觀賞。一休み後山道に入る。急登で始まり30分ほどで尾根(約870m)にとりつく。旧秦野峠の手前で日影山へと進路をとるが、そこからは地図で点線の道。常緑樹の植樹林(檜)とすっかり冬枯れした広葉樹林の景色を楽しみながらも、所々の痩せ尾根と急坂に緊張する。途中で昼食をとった後、約100mの下り返しの急登を一気に登って日影山頂上に到着。頂上奥の鹿柵の金網に山頂の標識札が付いていたが見栄えしないため、記念写真はそれを無視して撮影。下りは雪をかぶり始めた丹沢の山々と丹沢湖の景色を右手に見ながら湖畔を目指して下りる。最後にきつめの登り返しもあり、全体通して「一般向き」コース以上との評価だった。年末のせいなのか道中で他にハイカー見当たらず。新松田駅前でのどをうるおし無事散会した。

**コースタイム**

新松田駅 7:45=タクシー= 寄(やどろぎ)奥の林道ゲート 8:15・・・(林道)・・・林道秦野峠 9:45・・・旧秦野峠・・・(途中で昼食 11:00～11:30)・・・林道交差点・・・12:00 日影山 12:10・・・13:00 大野山分岐・・・鉄塔 14:30・・・14:45 丹沢湖=バス=谷峨=松田駅

**参加者** ◎齋藤 ○飯島 ○小澤 今井 柿沢 花鳥 今泉 湯浅 柴野 春日井  
和智 三浦(記) 計12名



# 『お 知 ら せ』

## 1. 支部委員会のお知らせ

期日：平成21年1月28日（水）18：30～

場所：県民センター7階705号室

来期の支部委員その他を決定討議しますので、委員の方は全員出席願います。  
万一出席できない場合は、芹沢まで事前にご連絡下さい。

## 2. 拡大委員会のお知らせ

期日：平成21年2月25日（水）18：30～

場所：県民センター705号室

平成21年下期（8月～1月）山行計画を討議決定しますので、支部委員は勿論、  
山行計画及び希望山行を提出された方も出席願います。

## 3. 支部会費納入のお知らせ

21年度の支部会費（3000円）を3月末までに会計担当へ納入して下さい。  
振込みの方は下記の口座に振り込み願います。

「 口座名 芹沢 隆久  
横浜銀行 関内支店  
普通口座番号 310-1206447 」

期日までに未納の場合は支部会則により退会とみなします。

## 4. 新支部会員紹介（12月1付け）

会員 NO. 38895 大久保 康弘さん

住所 〒246-0012 横浜市瀬谷区東野 129-15

TEL&FAX 045-302-5252 携帯 090-4960-9889

## 5. 訂正

12月号で紹介しました湯浅 克枝（よしえ）さんの住所が間違えておりました。  
お詫びして訂正します。

〒230-0041 横浜市鶴見区潮田町 2-130-10

## 6. 訃報

支部会員であります丹下友恵氏が昨年9月にお亡くなりになりました。

享年77歳

氏は支部委員として長年に亘り支部に貢献していただきました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 7. 「電子国土ポータル」を使用して地図の作成について

支部ホームページ上に「電子国土ポータル」を使用して地図の作成方法を  
載せましたので活用してください。

検索方法 「Free Board」－「地図の作成」で開いてください。

「電子国土ポータルの使用についての説明」を参考にしてください。

## 8. 遭難費用にかかる料金

◇ FREE BOARD ◇何でも自由にかける「スペース」=FREE BOARDです。

1. 宿場旅人(3) 中山道を歩く 上尾宿一鴻巣宿 茂木 武

## 2. 山のあれこれ (30)

『エーデルワイスの詩』と「仙人小屋」 春日井 孝行

昨年、新聞の計報欄で12月3日に98歳で山人生に終止符を打たれ、天寿を全うされた坂倉登喜子さんのことを知りました。「老衰で死去。／日本山岳会名誉会員。女性登山家の草分け的存在で、1955年に日本初の女性だけの山岳会「エーデルワイスクラブ」の設立に尽力した」と載っていました。どうぞ安らかにお眠り下さい。新ハイにも多大なご尽力をされたとも聞いており、写真でだけしか知ることのなかった、私には雲の上の有名人ですが、新ハイ会員として感謝の気持・親しみも湧いてきます。

その坂倉さんの本を私は1冊持っています。それもサイン入りです。1976年10月に茗溪堂から発行された『エーデルワイスの詩』という本です。だが、この本を買った覚えがありません。私は古本屋覗きも好きですが、どうやらこれは新本です。また、私は本をひとに差し上げるのが割りと好きで、逆にもらうことも多々あるんです。多分この本はもらったもの

と思って、目次を眺めて気がつきました。中に「仙人小屋」という一篇があるではありませんか。そうでした、以前何回か訪れた南志賀・山田牧場「仙人小屋」のオーナー夫人大高慶子さんからもらったことを思い出しました。慶子さんは、かの山の芸術誌『アルプ』に何度も版画と文を載せていました。

昭和四十八年に坂倉登喜子さんが書かれたこの一篇には、「十年前ここに、山の好きな二人の愛情と努力によって山小屋が築き上げられた。これが花のある山小屋「仙人小屋」で、私の長い間の山旅で見た住居と暮らしの中で、最も夢と生活が結びついた憩いの小屋のように思える」とあります。

その後オーナーが変わってからは、山田牧場へは行っていません。髭の大高仙人、ぼんちゃんこと慶子さん、たしか千葉の方に住まれると言っておられたが、どうしていることでしょうか。いつかまた、笠ヶ岳を越えて山田牧場を訪れてみたいものです。

## ♪来月の例会♪

2月12日(木)

18:30~20:30

県民センター 7階711号室 司会 谷さん

以後の例会日:3月11日(水)、4月8日(水)、5月14日(木)

(飯島さん)

(岡野さん)

(石部さん)

## 【記 録】

### 12月の支部山行記録

回数	日	曜日	山 行 名	係	人数
1652	5	金	瀬上市民の森~獅子ヶ谷	渡部	13
1653	7	日	仏果山・宮ヶ瀬湖ツリー	服部	7
1654	10	水	大山参り 蓑毛の道	春日井	5
1655	13~14	土~日	(忘年山行) 幕山~城山	芹沢	31
1656	16	火	震生湖~頭高山	谷	5
1657	20	土	おでん山行・大崎公園	岡野	26
1658	23	火	秦野峠~日影山~丹沢湖	齋藤	12

## ☆今後の支部山行計画☆

平成21年1月

回数	月	日	曜日	山 行 名	行程	係り	備 考
1661	1	21	水	松田山	日帰り	春日井	丹沢 富士を見に
1662		24	土	街道を歩く(中山道その4)	日帰り	芹沢	鴻巣宿~熊谷宿 約16k
1663		31	土	三浦アルプス	日帰り	谷	葉山

計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧下さい。

# ☆今後の支部山行計画☆

平成21年2月～平成21年7月

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係り	備考
1664	2	7	土	御殿山～大日山	日帰り	竹尾	千葉県 早春の南房総
1665		10	火	曾我丘陵～別所梅林	日帰り	谷	
1666		11	水祝	(本部合同) スケッチ・能岳～八重山	日帰り	飯島	
1667		14	土	関東ふれあいの道 8 番	日帰り	柴野	鷹取山
1668		15～16	日～月	入笠山	1泊2日	齋藤	長野県
1669		19～21	木～土	草津スキーとスノーシューイング	2泊3日	竹尾	おおるり泊
1670		21	土	伊豆の踊り子歩道	日帰り	金本	河津ざくら
1671		23	月	幕山・南郷山	日帰り	谷	湯河原
1672		27	金	六国見山～天園	日帰り	春日井	鎌倉
1673		28	土	街道を歩く (その 5)	日帰り	芹沢	熊谷宿～深谷宿
1674	3	3	火	河津ざくらと吊るし雛	日帰り	祖父川	河津ざくら・つるしピナ
1675		7	土	山の神隧道～日向薬師	日帰り	谷	山の神トンネル
1676		14	土	関東ふれあいの道 11 番	日帰り	柴野	順礼峠・日向薬師
1677		15	日	高水三山	日帰り	金本	青梅市
1678		16	月	真鶴ウォーキング	日帰り	谷	
1679		20	金祝	籠坂峠～三国山	日帰り	齋藤	山梨県
1680		20～21	金祝～土	陰陽山と湯ノ沢鉱泉	1泊2日	澤野	茨城県 秘湯めぐり・ハイク
1681		22	日	滝子山	日帰り	和智	山梨県
1682		28	土	街道を歩く (その 6)	日帰り	芹沢	深谷宿～本庄宿～新町宿
1683		31	火	白山・順礼峠	日帰り	春日井	丹沢 桜は、まだかいな
1684	4	2	木	景信山～高尾山	日帰り	飯島	山歩き・桜見物
1685		4	土	(本部合同) 関東ふれあいの道16番	日帰り	柴野	養毛・下社・見晴台・日向薬師
1686		12	日	(本部集中) 巾着田	日帰り	芹沢	
1687		17	金	毛無山	日帰り	渡部	静岡県 天子山地
1688		18	土	雁ヶ腹摺山	日帰り	和智	山梨県
1689		19	日	権現山～麻生山	日帰り	谷	山梨県
1690		22～23	水～木	表妙義・物語山	1泊2日	竹尾	群馬県 桜・アカヤシオ
1691		25	土	富士見の道・生藤山	日帰り	春日井	奥多摩 関東ふれあいの道
1692		25	土	街道を歩く (その 7)	日帰り	芹沢	新町宿～倉賀野宿～高崎宿
1693		25～26	土～日	丹沢主脈	1泊2日	齋藤	焼山～蛭ヶ岳～大倉
1694	5	1	金	乙女峠～丸山～仙石原	日帰り	谷	
1695		6	水祝	鉄砲木の頭・丹沢湖	日帰り	齋藤	丹沢 水ノ木林道
1696		11	月	川苔山	日帰り	春日井	奥多摩
1697		16	土	菜畑山～朝日山	日帰り	金本	
1698		17	日	青笹山	日帰り	竹尾	静岡県 色々なツツジ
1699		20～21	水～木	上ノ原高原・湯の小屋温泉	1泊2日	澤野	群馬県 秘湯めぐり・ハイク
1700		22	金	万二郎・万三郎	日帰り	三浦	静岡県
1701		23	土	街道を歩く (その 8)	1泊2日	芹沢	高崎宿～板鼻宿～安中宿
1702		26	火	鎌倉又は山	日帰り	谷	北鎌倉～鎌倉
1703		30～31	土～日	一の倉岳	1泊2日	飯島	谷川岳 残雪を楽しむ
1704	6	1	月	御正体山～石割山	日帰り	渡部	山梨県
1705		4～5	木～金	鬼面山・鷲倉温泉	1泊2日	澤野	福島県 秘湯めぐり・ハイク
1706		6	土	明神峠～不老山	日帰り	谷	丹沢
1707		13～14	土～日	表那須連峰縦走	1泊2日	金本	栃木県 茶臼岳～甲子山
1708		14～16	日～火	刈込み湖・高山・千手ヶ浜	2泊3日	竹尾	奥日光 くりん草鞋、おおるり宿泊
1709		17	水	二宮又は山	日帰り	谷	せせらぎ公園
1710		29～30	月～火	浅草岳・守門岳	1泊2日	春日井	越後 ヒメサユリ・ヒメシヤガ
1711	7	11	土	蕎麦粒山	日帰り	金本	奥多摩
1712		12	日	霧降高原・大山	日帰り	竹尾	日光 ニッコウキスゲと滝
1713		29～31	水～金	三ノ沢岳・木曾駒・宝剣岳	2泊3日	春日井	長野県